

イブロック冷感S

第3類医薬品

消炎鎮痛冷感パップ剤

ご使用に際して、裏面の説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

【特 徴】

- イブロック冷感Sは、消炎鎮痛効果と冷湿布作用をあわせもったパップ剤です。
- イブロック冷感Sは、3種の有効成分(サリチル酸メチル、*l*-メントール、*dl*-カンフル)の働きで、筋肉痛、ねんざ、打ち身、腰痛などによく効きます。
- イブロック冷感Sは、粘着性にすぐれた基剤と伸縮性のある基布を使用していますので、ひじやひざにもピッタリフィットします。

発売元: 有限会社 天 野 商 店
東京都台東区根岸4-4-10

製造販売元: 帝國製薬株式会社
香川県東かがわ市三本松567番地

〈お問い合わせ先〉

電 話: 03-3871-2729
受付時間: 10:00 ~ 17:00
(土・日・祝日を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931



6 枚入

(1枚サイズ: 10×14cm)

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。)

次の部位には使用しないでください。

- (1)目の周囲、粘膜等。 (2)湿疹、かぶれ、傷口。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この袋を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ

3. 5～6日間使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この袋を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

【効能・効果】腰痛、打撲、捻挫、肩こり、関節痛、筋肉痛、筋肉疲労、しもやけ、骨折痛

【用法・用量】表面のライナーをはがし、患部に1日1～2回貼付してください。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3)汗をかいたり、患部がぬれているときは、よく拭き取ってから使用してください。
- (4)皮膚の弱い人は、本剤を同じ所に続けて使用しないでください。(使用前に腕の内側の皮膚の弱い箇所に、1～2cm角の小片を目安として半日以上貼り、発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が起きないことを確かめてから使用してください。)

【成分・分量】膏体100g(1,000cm²)中

サリチル酸メチル …… 0.5g dl-カンフル …… 0.5g
 l-メントール …… 0.3g

添加物として、CMC-Na、D-ソルビトール、グリセリン、ポリアクリル酸部分中和物、ポリビニルアルコール(部分けん化物)、エテト酸Na、酸化チタン、pH調整剤、その他3成分を含有します。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。また、未使用分はもとの袋に入れ、開口部をきちんと二重に折り曲げて保管してください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

製造番号

使用期限
(西暦年)